



榎 塚

「ピンチがチャンス」を合言葉に！

校長 藤井 善信

4月7日(火)に入学式が行われて以来、子どもたちがいない学校はとても寂しいです。

5月末まで臨時休校が延長されましたが、お子様や保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私たち教職員は、お子様が各ご家庭で教科書を使って学習に取り組めるワークシートを作ったり、学校行事や学習計画を見直したりしながら、一日でも早く元気な子どもたちに会えることを願っています。

11日(月)～13日(水)の3日間、全教職員で地区ごとに分担して、できるだけ早く家庭訪問・ポスティングをさせていただき予定ですが、このために仕事を休んでいただく必要はありません。

学習課題や副教材等を配付させていただくとともに、お子様が元気で過ごしておられるか健康状態を確認させていただきたいと思っています。感染防止のため、インターフォン越しでも結構です。

ご不在の場合は、配付物をポスティングさせていただき、後日学校から電話でお子様の健康状態を確認させていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

ホームページには、学級担任やまきっこ学級担任、音楽や保健室の先生が、子どもたちへの応援メッセージや家庭学習の紹介、健康チェックなどを掲載していますので、ご確認ください。

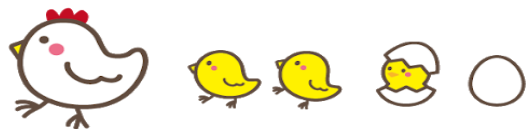
榎塚台小学校の全教職員が丸となって、「ONE TEAM」で子どもたちの安全・安心と学力向上のためにがんばっていきたくと考えています。

5月5日こどもの日には、ホームページで絵本作家五味太郎さんのコラムを紹介させていただきましたが、長期休校中に、自分は本当は何をしたいかをじっくり考えるチャンスです。

保護者の方から、「臨時休校中は、友だちや先生方に会えなくてさびしがっていますが、親子で過ごせる時間が増え、子どもといっしょに勉強したり、遊んだりして、子どもの思いや考え方を理解することができてよかったです。」というご意見もうかがっています。親子の絆を深めるチャンスかもしれません。

学習についても、学校で勉強していれば先生が授業を進めてくれていましたが、これだけ休みが続くと、自分で学習を進めていかなければなりません。自主学習力を今しっかり身につけておくことは、学校が再開してからも、将来社会に出てからも、とても役に立つと思います。

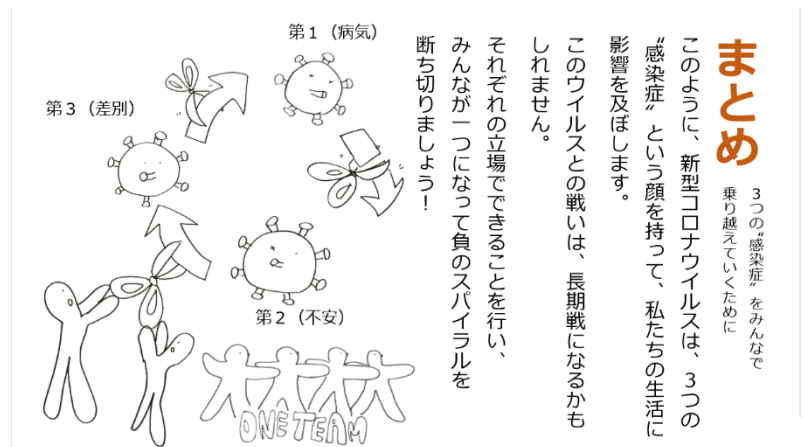
この長期休校中、つらいこともいっぱいあると思いますが、「ピンチがチャンス！」を合言葉に、親子で有意義な時間をお過ごしください。



臨時休校中の分散登校についても、現在堺市教育委員会と協議中ですので、決まり次第、ホームページやメール等でお知らせします。

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！ ～負のスパイラルを断ち切るために～」

「日本赤十字社」より



この資料は、本校の保護者の方からいただいたものです。

第1に、新型コロナウイルスに感染しないように予防すること

第2に、必要以上に不安がらないこと

第3に、お世話になっている方へのねぎらい・敬意を払うこと

先日、教科書を取りに来ていただく際に、医療関係の保護者の方から、「感染はしていないのですが、来校させてもらってもいいですか。」とのお問い合わせをいただきました。「私たち教職員もいつ感染するか分かりませんし、子どもたちにうつしたらどうしようかと常に気をつけています。このように、事前にお電話をいただきありがとうございます。」とお返事をさせていただきました。いろいろとご配慮ありがとうございます。

負のスパイラルを断ち切って、みんなで力を合わせてこの緊急事態を乗り越えていきましょう。



「長びく休校！学びの悩みにお答えします」

「NHK教育テレビ」より

子どもの学びや生活に切実な不安を持つ保護者の声に、教育専門家の方や現役の先生方がこたえ、解決策を探る番組をホームページで紹介させていただきました。

①子どもをやる気にさせるには？

- ・ルールを決める
- ・時間割を作る
- ・時間か内容でゴールを決める

②親は学習にどのように関わればいいのか？

- ・親子で国語の本読み（1年生）
- ・親子でしりとりをしながらひらがなの学習（1年生）
- ・夕食をいっしょにつくる
- ・マスクをいっしょにつくる
- ・理科工作をいっしょにつくる

③親子の会話って大切な？

- ・会話が弾むマジックワード

「いいね！」
「すごいね！」
「なるほどね！」

休校が長引き、各ご家庭でもたいへんでしょうが、有意義な時間の過ごし方を工夫してみてください。

それでは、元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

